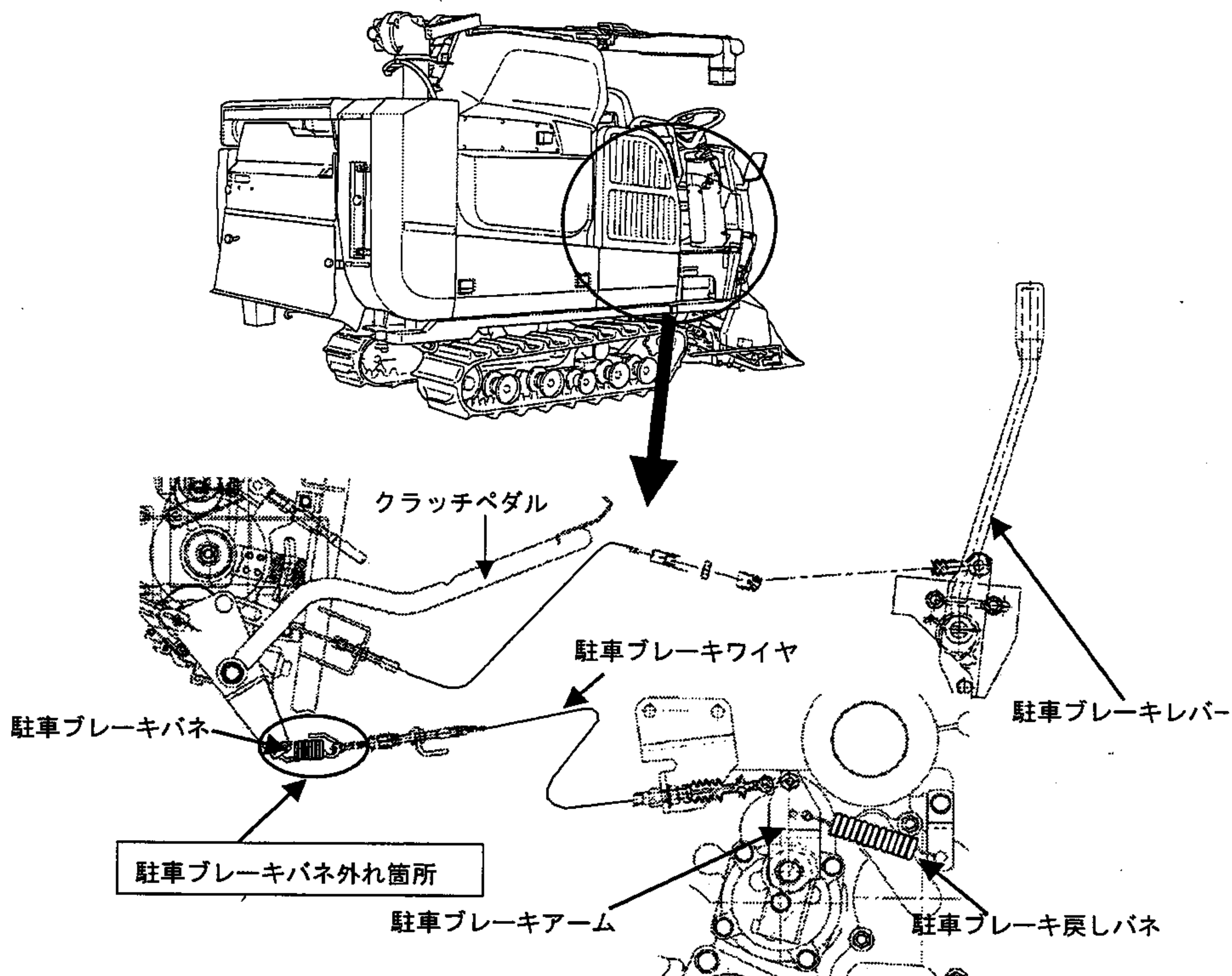
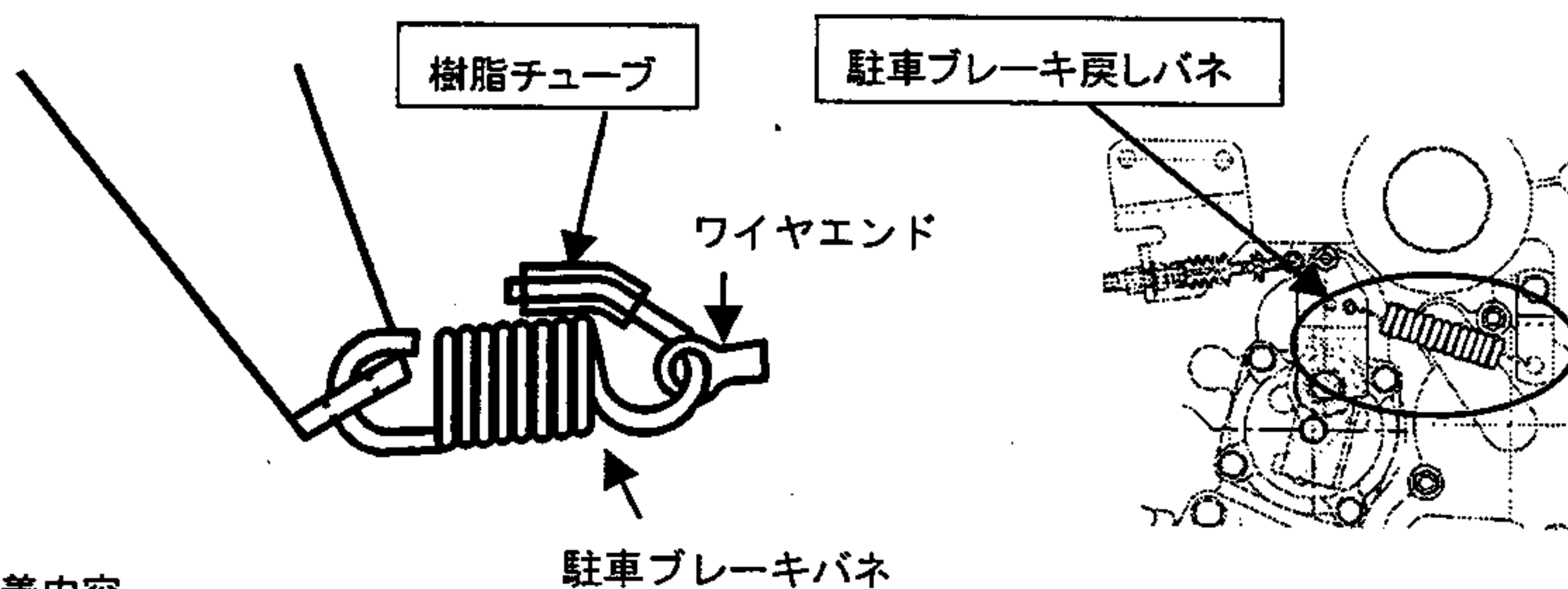


改善箇所説明図



不具合発生箇所

駐車ブレーキ装置において、駐車ブレーキバネと駐車ブレーキワイヤの間の外れ防止構造が不適切なため、当該バネと当該ワイヤの追従不良からワイヤにたるみが発生し、当該バネのフック部からワイヤエンドが外れることがある。そのため、駐車ブレーキレバーを操作しても、駐車ブレーキが作動しなくなるおそれがある。



改善内容

全車両、ワイヤエンドの外れ防止のため、駐車ブレーキバネのフック部にチューブを圧入接着する。また、ミッション側の駐車ブレーキ戻しバネを対策品と交換し、駐車ブレーキバネと駐車ブレーキワイヤの追従不良を改善する。

識別

1. 駐車ブレーキバネに追加したチューブにより識別
2. 戻しバネは、金メッキ色に変更し識別